

1月11日(水) どんど焼きの神事を執り行いました。正



祭壇にお供えし神事する

火祭り・願いを
どんど焼き

面玄關に、門松に使った竹で「やぐら」を組み、祭壇を設けました。やぐらに、正月飾りや、古いお札などを入れ、大分八幡神社の定村宮司によりお祓いがされました。お祓い後、やぐらに火を入れると、バチバチと音を上げながら勢いよく燃えました。どんど焼きの火にあたり、焼いた餅を食べるとその年は健康でいられるといわれます。焼き餅を片手に「今年も一年元気でいられますように」と願う姿が見られました。



手をかざし無病息災を祈りました

また、おきびで餅を焼き、出来たアツアツを召し上がってもらいました。



景品紹介の様子

新春開運
くじ引き大会



ひざ掛け、クッションが当たりました

1月5日、くじ引き大会を開催しました。毛布に衣類、ひざ掛けなど準備。会場から「やったー当たった」とクジを高く掲げる場面もありました。

HAPPY Day's ユニット特養

思い出・イベント紹介



製作中の一面

ユニットでは、日常のほんの少しの時間を利用して色々な取り組みをしています。その中で今行っているのが自律神経を整える塗り絵です。

感じるまま自由に塗る事で、心も身体もリフレッシュしようという取り組みです。出来た作品は壁面に飾り、壁にはたくさんの個性豊かな花が咲いています。「この色キレイやね」「上手に塗れたやろ」などと話しながら、楽しく取り組んでいます。

2月23日、館内は香ばしい香りに包まれていました。昔懐かし駄菓子屋さんの一日限定の開店です。温かい甘酒に蒸かし芋、そして一銭焼きが目の前で焼かれ、香りに誘われ続々と集まってきました。「一銭焼きなんて懐かしいね。昔よく食べてたよ」「甘酒お替わりしてもいい？」とお菓子をたくさん抱えおいしそうに口に運んでいました。「さっき昼食食べたばかりなのにこれは別腹ね」と、笑顔で楽しまれていました。



一銭焼き美味しいです

感謝と上達こめて 針供養



祭壇前の豆腐に針を刺す様子

2月8日、針供養を行いました。今は、針を持つことが少なくなってきましたが、いつまでも感謝の気持ちを持って、豆腐に刺す手を合わせていました。